

# ミロワー木管五重奏団

(フルート/オーボエ/クラリネット/ファゴット/ホルン)

## Miroir Quintett

ミロワー木管五重奏団は、1996年に南西ドイツ・フィルハーモニー管弦楽団のメンバーによって結成されたアンサンブルである。2000年にイタリアのアレンツァーノで開催された国際室内楽コンクールでは、最高点を獲得し優勝。その洗練された音楽性と卓越したテクニックは、審査員から「このアンサンブルの完成度を誰も超えることはできないだろう、一人一人の奏者がそれぞれの楽器を知り尽くしている」と絶賛された。以来10年以上にわたって、オーケストラ奏者として活躍する一方、木管五重奏団としてもヨーロッパ各地で活発な演奏活動を続け、その幅広いレパートリーと完成された演奏は高い評価を得ている。

フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、ホルンの5つの管楽器で構成される五重奏は、19世紀のはじめにそのスタイルが確立され、アントン・ライヒャの24曲の木管五重奏曲によって広く親しまれるようになった。その後、ニールセン、シェーンベルク、イベール、ミヨー、ヒンデミット、バーバー、フランセなどの手により数多くの名作が生みだされ、弦楽四重奏に並ぶ主要な楽器編成として、現代の多くの作曲家を魅了している。

——私がミロワー木管五重奏団に出会ったのは1997年。彼らは完璧な技術と見事な表現力で私たちが素晴らしい音楽の世界に導いてくれる。もっと多くの人にこの五重奏団を知ってもらいたい。

ラドヴァン・ヴラトコヴィッチ/ザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学ホルン教授

——ミロワー木管五重奏団と活動を共にする中で、彼らが喜びに満ち、熱っぽく、なによりウィットに富んだ音楽を奏でる姿をみた。世界で活躍する確かな力を持った音楽家たちだ。

ディーテルム・ヨナス/リューベック音楽大学オーボエ教授、ザビーネ・マイヤー管楽アンサンブル

フルート☒ ガブリエル・アユマダ  
オーボエ☒ アレキサンダー・ハンスマン  
クラリネット☒ エーリッヒ・ポーン  
ファゴット☒ 岸川 由起  
ホルン☒ フーベルト・レナー



日本、コロンビア、そしてドイツの音楽家たちによる5人の演奏は、高い芸術性を追求しつつも、音楽が“音”を“楽しむ”ものであることを私たちに改めて気付かせてくれる。生き生きとエネルギー、そしてそのしなやかで自然な響きは誰の心にも届く不思議な魅力を持っている。